

1年	科目	国語基礎	講義	通年	担当	小村宏史 OMURA Hiroshi
全学科共通		Basic Japanese	必修	2履修単位		
授業の概要						
国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)						
実践指針 (専攻科のみ)						
授業目標						
<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉や表現を正確に理解し、かつ正確に表現する姿勢を育てる。</li> <li>論理的な思考方法を身につけ、自らの視野を拓げ、問題意識を幅広く持てるようにする。</li> <li>すぐれた文芸的表現に触れ、想像力・感受性を豊かにする。</li> <li>伝統的な言語文化の理解を通して、自らの思考・発想のルーツを考える機会をつくる。</li> </ul>						
授業計画						
第1回		シラバスの説明／図書館利用にかかわる講習				
第2回		評論「技術が道徳を代行する時」池内 了				
第3回		小説「羅生門」芥川龍之介				
第4回		" 参考「今昔物語集」				
第5回		評論「水の東西」山崎正和				
第6回		随想「少女たちの「ひろしま」」梯久美子				
第7回		思考への扉1 文学への扉1				
第8回	前期中間試験					
第9回		評論「〈顔〉という現象」鷲田清一				
第10回		"				
第11回		詩歌「小景異情」「汚れっちまった悲しみに…」「I was born」他				
第12回		"				
第13回		小説「城の崎にて」志賀直哉				
第14回		"				
	前期末試験					
第15回		思考への扉2 文学への扉2				
第16回		随想「自分の時間で読み継ぐ」長田 弘				
第17回		評論「希望としてのクレオール」柴田 翔				
第18回		小説「鏡」村上春樹				
第19回		"				
第20回		短歌抄「十五の心」正岡子規他				
第21回		"				
第22回	後期中間試験					
第23回		評論「生物の多様性とは何か」福岡伸一				
第24回		小説「富嶽百景」太宰 治				
第25回		"				
第26回		評論「広告の形而上学」岩井克人				
第27回		俳句抄「白牡丹」高浜虚子他				
第28回		評論「映像文化の変貌」松浦寿耀				
第29回		評論「テルミネスの変身」港 千尋				
	学年末試験					
第30回		思考への扉3 文学への扉3				
評価方法と基準	定期試験の平均成績を80% 課題提出を20%として評価する。					
教科書等	『国語総合 現代文編』東京書籍 『学習課題ノート現代文編』東京書籍 『新訂最新国語便覧』浜島書店					
備考	夏休みに読書感想文を提出 1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					